

木質壁の断面検定

本プログラムの説明

木質壁について、剛性計算結果を用いて許容耐力を計算し、木質壁の設計応力との比較を行います。
壁倍率 α と壁長さ L から、下式により、短期許容耐力 P_a を計算します。

$$P_a = 1.96 \times \alpha \times L$$

検定結果はCSV形式（木質壁の断面検定結果.csv）で物件フォルダ内に出力します。

木質壁の断面検定結果,,,,,,,,,↓

階, フレーム, 軸, 軸, 符号, ケース, P_a , Q_D , 検定比(Q_D/P_a), 判定結果(OK_or_NG)↓

3F, Y1, X2, X3, W1, L+W \times , 49.0, 5.0, 0.103, OK↓

3F, Y1, X2, X3, W1, L-W \times , 49.0, -5.0, 0.103, OK↓

3F, Y1, X2, X3, W1, L+W y , 49.0, 0.0, 0.0, OK↓

3F, Y1, X2, X3, W1, L-W y , 49.0, 0.0, 0.0, OK↓

3F, Y1, X2, X3, W1, L+E \times , 49.0, 13.0, 0.266, OK↓

3F, Y1, X2, X3, W1, L-E \times , 49.0, -13.0, 0.266, OK↓

3F, Y1, X2, X3, W1, L+E y , 49.0, 0.0, 0.0, OK↓

3F, Y1, X2, X3, W1, L-E y , 49.0, 0.0, 0.0, OK↓

3F, Y4, X2, X3, W1, L+W \times , 49.0, 5.0, 0.103, OK↓

3F, Y4, X2, X3, W1, L-W \times , 49.0, -5.0, 0.103, OK↓

3F, Y4, X2, X3, W1, L+W y , 49.0, 0.0, 0.0, OK↓

3F, Y4, X2, X3, W1, L-W y , 49.0, 0.0, 0.0, OK↓

3F, Y4, X2, X3, W1, L+E \times , 49.0, 13.0, 0.266, OK↓

本プログラムの実行方法

1. SS7であらかじめ断面算定まで計算します。
2. プログラム(main.py)内の基本情報（物件データのパス、結果番号、SS7バージョン）の設定を行います。
3. プログラムを実行します(main.py)。

例) C:に「example」というフォルダ名で配置する場合

```
cd C:\example\src
python main.py
```

注意事項

- 本プログラムは『SS7』Ver1.1.1.20で動作確認を行いました。

『Op.Python実行』の設定手順

Ss7Pythonライブラリを使用するための設定手順です。

1. 『SS7』を起動し、[ツール – 環境設定 – Op.Python実行]画面を表示します。
2. “利用可能なPython言語のバージョン”を選択し、[デスクトップへコピー]ボタンをクリックします。
3. デスクトップにある「Python」フォルダごと、「src」フォルダにコピーします。

必要な外部ライブラリ

必要な外部ライブラリはありません。

著作者

Copyright (C) 2025 UNION SYSTEM Inc.

ライセンス

本プログラムは MIT License に基づいています。「LICENSE」を確認してください。